

第17回 データビジネス創造コンテスト本選発表会（9/30）を開催 —Digital Innovators Grand Prix 17 (DIG17)—

「生活家電から考えるエシカルな生活」をテーマに、
未来のエシカルな生活につながるアイデアを発表

慶應義塾大学 SFC 研究所データビジネス創造・ラボ（代表：村井 純）は、株式会社カカコム（代表取締役社長：畑 彰之介）のサポートのもと、「第17回 データビジネス創造コンテスト —Digital Innovators Grand Prix 17 (略称：DIG 17)—」を実施しています。その本選発表会・審査会・表彰式を9月30日（土）に慶應義塾大学 三田キャンパスにてハイブリッド方式で開催いたします。予選審査を通過した11チームが参加予定です。

1. 趣旨

本コンテストでは、「生活家電から考えるエシカルな生活」をテーマに、様々な生活家電のアクセスデータやクチコミデータを分析することで、未来のエシカル（ethical 倫理的）な生活につながるアイデアや施策を募集します。

データ活用がもたらすビジネス機会がますます増える中、テクノロジーやデータを活用できる人材が不足しているために、解決されていない課題がたくさんあります。本コンテストでは、幅広い年代の学生たちに、データ分析を通じて社会課題への理解を深め、解決策を提案する機会を提供します。その結果、データを活用できる人材の育成を目指します。

2. 実施概要

■テーマ（目的）

「生活家電から考えるエシカルな生活」

■本選発表会・審査会・表彰式

日時：2023年9月30日（土）13:30～18:35（開場 13:00）

場所：慶應義塾大学 三田キャンパス 北館ホール（オンラインとのハイブリッド方式）

■本選発表会進出チーム（順不同）

park rose（慶應義塾大学・慶應義塾大学大学院）

3軒目のタランチュラ（慶應義塾大学大学院）

Sim.（創価大学）

三匹の子豚（専修大学）

Mother Lake（滋賀大学大学院）

さんどいっち（専修大学）

海老アヒージョ（専修大学）

Lemonade（専修大学）

Apollo（東京理科大学・東京理科大学大学院）

Dreamer（慶應義塾湘南藤沢高等部）

KIM（神戸電子専門学校）

■応募資格

日本の高等学校、高等専門学校、大学、大学院の正規課程に所属する生徒・学生

■本選審査基準

予選結果に加え、「データ活用性」、「提案施策の有用性」、「プレゼンテーション」の3つの基準をもとに審査を行います。

■審査員長

村井 純 慶應義塾大学教授

■主催

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ

■ビジネスパートナー

株式会社カカコム

■後援

経済産業省、総務省統計局、独立行政法人 統計センター、国立研究開発法人 科学技術振興機構、大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 統計数理研究所、一般社団法人 日本統計学会、応用統計学会、公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会、一般社団法人情報処理学会 情報処理教育委員会、一般財団法人 日本情報経済社会推進協会、一般社団法人 データサイエンティスト協会、一般社団法人 デジタル人材共創連盟

■協力

アクセントゥア株式会社、株式会社ブレインパッド、株式会社デジタルガレージ、株式会社電通デジタル



詳細は、公式サイトをご覧ください。

第17回データビジネス創造コンテスト公式サイト <https://dmc-lab.sfc.keio.ac.jp/dig17/>

*会場（三田キャンパス）で観覧ご希望の方は、以下の申し込みフォームからお申込みください。

<https://forms.gle/uvfAEt7nU4pMVwi99>

*オンラインで本選の観覧をご希望の方は、当日お時間になりましたら、以下の URL からご参加ください。事前申し込み不要です。

<https://us06web.zoom.us/j/89256281699?pwd=dVlWcmthcGMOVEJDZH0bDJCOH1tQT09>

*本プレスリリースに掲載されている会社名等は、権利者の商標または登録商標です。

*本選の取材等をご希望の方は、下記問合せ先にご連絡をお願いいたします。

【本コンテストに関する問合せ】

慶應義塾大学 SFC 研究所 データビジネス創造・ラボ事務局 E-mail : dig-info@sfc.keio.ac.jp

【配信元】

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 学術研究支援担当

E-mail : kri-pr@sfc.keio.ac.jp